

東京キャンパス大塚地区の校舎改築整備計画に伴う法曹専攻の移転について

筑波大学では、東京キャンパスにおける教育研究機能の一層の発展を目指して、大塚地区校舎の施設設備を一新する校舎改築整備を計画しています。

これまでも入学希望者を対象とした説明会やホームページでご案内しましたように、この計画に伴い、法曹専攻についても、平成23年4月に大塚地区へ移転することを検討してきたところですが、この度、移転を正式に決定しましたので、お知らせします。

大塚地区については、この校舎改築整備計画を契機として、生涯学習拠点（社会人の学びの場、開かれた大学）施設としての機能の強化を図ることとしています。

法曹専攻においても、校舎改築を機に大塚地区に移転することにより、さらなる教育の充実や学習環境の向上を図っていきたいと考えておりますので、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。

なお、本件に関し、必要な情報については、法曹専攻のホームページにて随時お知らせしますので、ご確認いただくようお願いいたします。

【 東京キャンパス大塚地区 】

- ・住所：東京都文京区大塚3-29-1
- ・交通：丸ノ内線「茗荷谷(みょうがだに)」徒歩3分

※ 現在大塚地区に所在している組織は、校舎改築期間中、別地の仮校舎に一時移転します。
移転期間は、平成22年3月～平成23年3月を予定しています。

平成21年12月 筑波大学